

2023 年 10 月
2023 年 10 月 27 日改定
2023 年 11 月 7 日改定

第 17 回シンガポール・スプリングセミナー 参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「シンガポール・スプリングセミナー」（開講番号 230G3973）として、11 日間のショートプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、留学や海外で働くことなどに興味がある学生を対象とし、受注型企画旅行として、株式会社 JTB にて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

新潟大学個性化科目（自由主題）「シンガポール・スプリングセミナー留学プログラムの準備講座：グローバル対応力育成・強化」（開講番号：234G3749、第 4 ターム水曜日 5 限）を受講することで、下記「8. 奨学金」に記載の給付型奨学金を受給することが可能です。※ただし、別途要件が定められているため確認してください。

1. 本プログラムの目的

- (1) 海外での異文化体験 (2) 英語研修 (3) 日系グローバル企業・研究所・大学等への訪問

2. 募集対象者

- (1) 原則として、2023 年 10 月現在からプログラムの実施期間を通して、本学の学部又は大学院の正規課程に在学していること。
(2) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること。

3. 募集人数

12 名程度（最少催行人数：6 名※）

※12 名を下回る場合は料金に変更する可能性があります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。なお、5 名を下回る場合は、中止します。

4. 日程

2024 年 2 月 24 日（土）出発、3 月 5 日（火）帰国（11 日間）※予定

5. 研修先について

5-1. 英語研修

○研修先：

研修先の東南アジア教育大臣機構地域言語教育センター (SEAMEO, RELC) は、地域の言語教育、とりわけ英語教育において豊富な経験と実績で知られており、多民族国家での豊かな教育経験を持つ講師陣が、留学生から社会人までを指導しています。

○研修内容：

「An English Communication Skills Course」は、日本人が不得意とするオーラルコミュニケーションに力を入れたプログラムです。英語指導の経験を積んだ講師が英語のみで指導し、主に英語によるプレゼンテーションの方法について学びます。

<スケジュール（予定）>

- ・2/24（土）午後：日本出発
- ・2/25（日）午前：休養 午後：市内見学
- ・2/26（月）～3/1（金）午前：英語研修 午後：日系グローバル企業・研究所・大学訪問
- ・3/4（月）午後：ファイナルプレゼンテーション（同日深夜便にてシンガポール出発）
- ・3/5（火）早朝：日本到着

5-2. 日系グローバル企業・研究所・大学等への訪問

○訪問予定先：

- ・日系グローバル企業（京セラ、オムロン、富寿司などを予定）
- ・東南アジア研究所（Institute of Southeast Asian Studies（ISEAS））
- ・シンガポール国立大学（National University of Singapore（NUS））

※訪問先については、今後予告なく変更となる場合があります。

○研修内容：

日系グローバル企業や研究所等では、第一線で活躍されている実務家たちとの交流などを通じて、留学や海外勤務に関する考えを深めます。シンガポール国立大学では、日本語の授業を履修している現地学生と交流します。

○研修日程：

訪問は、平日午後に予定されています。

6. 滞在先

ホテル（SEAMEO ビル内）※原則2名1室

7. 参加費用

プログラムの参加料は、~~4139~~万円前後と見込まれます。これには、航空券などの旅行代金、英語研修授業料、宿泊費、食費（平日の朝食・昼食、及び休日の朝食）、シンガポール・チャンギ空港及び訪問予定先から SEAMEO 間の往復送迎費などが含まれます（ただし、燃油サーチャージや為替レート等の影響により変動する場合があります）。

この他、有効な旅券（＝パスポート）を持たない場合の旅券申請費用、海外旅行傷害保険料（加入必須）、危機管理サービス加入費用（加入必須）、出発・帰着空港と自宅間の交通費、旅行代金に含まれない食費（平日の夕食、休日の昼食・夕食）が必要となります。現地での個人の小遣いの目安は 5～10 万円程度です。

8. 奨学金

Gコード科目「シンガポール・スプリングセミナー留学プログラムの準備講座：グローバル対応力育成・強化」（開講番号：234G3749、第4ターム水曜日5限）を受講した学生、かつ、一定の資格及び要件（下記奨学金概要参照）を満たす学生は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金10万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれる予定です。（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、1月中旬頃までに資格及び要件の確認を経て決定します。要件の一つである家計基準の判定に際し、家計支持者（原則父母）の収入・所得（給与所得者の場合は源泉徴収票の写し、給与所得者以外の場合は確定申告書の写し）の証明書類を提出していただきます。また、支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

●奨学金概要「(独) 日本学生支援機構 (JASSO) 2023 年度海外留学支援制度 (協定派遣) 奨学金について」ダウンロード先: <https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2023/03/gaiyo-2.pdf>
一定の家計基準を満たす場合、奨学金 10 万円とは別に、渡航支援金 16 万円の申請対象となります。詳しくは上記資料を参照ください。

9. プログラムの募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に必ず参加してください。

【日時・場所】

10 月 20 日 (金) 16:30～17:30 (対面実施) 五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 2 階 B251

10 月 25 日 (水) 12:00～12:45 (オンライン実施)

※Zoom 情報は学務情報システム連絡通知よりお知らせします。

10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1) 履修登録

通常の履修登録期間とは異なり、参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。手続きは留学交流推進課にて行いますので、参加学生による履修登録は不要です。

(2) オリエンテーション・事後研修

参加決定者を対象に、渡航前のオリエンテーションや事後研修を複数回行います。旅行上の諸注意を含め、重要な連絡を行いますので、必ず出席してください。

(3) 成績評価

帰国後に修了レポートを提出していただきます。成績評価は修了レポート及び現地学習の成果により総合的に行われ、所定の成績を収めたものには 2 単位が付与されます。

(4) その他

- ・既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください (参加申込書記載の URL より、「海外渡航前健康状況申告書」にご回答いただきます)。
- ・研修の途中参加 (遅れて渡航) 及び研修期間中の日本への帰国は認められません (親族の病気など緊急事態は除きます)。
- ・英語研修及び企業等訪問には全て出席してください (病気・ケガの場合を除きます)。
- ・渡航期間中は本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスへの加入が必須となります。詳細は参加決定後にお知らせします。

11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に必ず出席の上、以下 (1) 及び (2) の応募書類を、2023 年 11 月 13 日 (月) ~~11 月 7 日 (火)~~ 12:00 (正午) までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募書類>

- (1) 第 17 回シンガポール・スプリングセミナー参加申込書 (様式 1) 提出方法はメール送付、窓口での提出のどちらでも構いません。
- (2) 2023 年度 2 学期のスケジュール (様式 2, エクセル様式) 電子媒体 (エクセルファイル) でメールにて提出してください。
 - メール宛先: studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp
 - 様式 1・2 ダウンロード先: <http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>

- 提出の際は、件名を「(氏名) SSS 応募」としてください。
- 提出するデータにはパスワードを設定してください。設定するパスワードは募集説明会でお伝えします。

12. 参加者の決定

応募書類と面接（11月16日（木）、11月17日（金）に実施予定）により参加者を決定しますが、留学や海外で働くことなどに高い関心を持ち、学業成績の優秀な学生を優先して採用します。

面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・ 誓約書（保護者等保証人のサインが必要です。代筆はできません。）
- ・ 個人情報の使用に係る承諾書（研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。）

ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

※上記のほか、別途海外渡航にかかる手続きがあります。

13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後、12月8日（金）までに取得していただきます。手続きについては、下記 URL を参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合
<新潟市 HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができる。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを複数回実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：教育基盤機構国際センター 准教授 張雲

学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）海外留学担当

メール studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-6797

以上